



顧客成功事例

Bajaj Allianz 生命保険

EDB Postgres® AI を導入し
保険プラットフォームを革新



CUSTOMER: BAJAJ ALLIANZ 生命保険

2021 年より EDB のお客様

Goutam Datta

Chief Information and Digital Officer

課題: 同社の古いプラットフォームが新しい機能やサービスの導入を妨げていました。また、増大するサポート費用とライセンス料は、もはや無視できないレベルに達していました。新機能を支えつつ、高い性能を維持できるモダンなオープンソースの基盤が必要とされていました。

EDB のソリューション: EDB Postgres®
Advanced Server

成果: サービスを中断することなく円滑に移行を遂げた結果、データベースの性能を維持しつつ TCO を大幅に削減しました。PostgreSQL は通常時の負荷はもちろん、季節的要因によるピーク時の高負荷にも優れた性能を発揮し、リアルタイム分析とデータ駆動の意思決定を支援しました。

概要

レガシーシステムの限界が新しい環境へのシフトを推進— PostgreSQL を核に

Bajaj Allianz 生命保険 は民間の生命保険会社で、インドの生命保険業界における上位 6 社の一角を占めています。過去 20 年にわたり、116,000 人超の代理店ネットワーク（2021 年 12 月 31 日時点）と 240 社超の銀行パートナーが、1 億人を超えるお客さまにサービスを提供してきました。

デジタルトランスフォーメーションの一環として、Bajaj Allianz 生命保険 は 2020 年に、老朽化した保険プラットフォームを最新のクラウドベースのアーキテクチャに基づく新システムに変更することを目指しました。このプラットフォームは、お客様やパートナー、代理店、バンカシュアランスのパートナー向けに新たなサービスを支えるための柔軟性と技術力を有する、先進的なデジタルエコシステムの基盤となります。

「現在の顧客は、以前よりも多様な選択肢を求めており、キャッシュフローの管理が容易で、保険料の柔軟な調整を希望しています」と、Bajaj Allianz 生命保険の最高情報・デジタル責任者（CIDO）である Goutam Datta 氏は述べています。「また、オンラインやモバイルアプリを活用し、スムーズで使い勝手の良い EC プラットフォーム経由で生命保険を直接購入したいと考えています。」





Bajaj Allianz 生命保険は独自環境からの解放を望み、オープンソースプラットフォームを検討し、最終的に Red Hat OpenShift をコンテナオーケストレーションに選びました。さらに、EDB が提供する EDB Postgres® Advanced Server (EPAS) を導入し、DBMS の運用サポートを受けています。パートナーの Chemtrols Infotech と協力し、EDB は組織の性能とビジネス要件に合致した設計を共に創出し、導入を支援しました。

「データベースに Postgres を選んだ理由は、必要なスケーラビリティを確保でき、EDB のサポートによって稼働率を保証され、旧プラットフォームと同様の SQL 機能を持っているからです」と、インフラストラクチャ・エンジニアリング担当バイスプレジデントの Nitin Bansod 氏は語っています。

“**クラウドでの運用により、Postgres は急成長に不可欠な柔軟性、高可用性、さらには拡張性を提供します。オンプレミスとは異なり、ストレージ容量やデータセンター環境に縛られることもありません。**

Nitin Bansod

Vice President, Infrastructure Engineering,
Bajaj Allianz Life Insurance

Postgres を用いて、市場投入への時間を短縮し、コスト効率を改善。

Bajaj Allianz 生命保険 がレガシーシステムで直面した最大の課題は、保険契約管理システムに起因する、新しい保険商品の企画・投入をタイムリーに進めにくい点でした。立ち上げには多くの手作業による設定やコーディングが必要で、その分リリースが遅れていました。さらに、プラットフォームの柔軟性が低く、既存商品の変更にも手間がかかっていました。

旧システムの制約が、新機能の実装コストを大幅に引き上げていました。たとえば、モバイルアプリやチャットボットを開発し、旧システムと統合するには、膨大なリソースが必要だと考えられていました。RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入による自動化も、同様に簡単ではありませんでした。

最後に、旧システムにかかるライセンス料とサポート費用が非常に高額であったため、新たなデジタル施策に充てるリソースが大きく制約されました。元々のエンドユーザー使用許諾契約に含まれていた定期的な値上げと、20年にわたる運用の結果、費用は受け入れ難いレベルにまで膨れ上がっていました。

一方で、ゼロから再構築すれば、必要な新機能を迅速に開発し、展開することが可能です。また、DBMS が総所有コスト（TCO）の大部分を占めるため、Postgresに移行することで、性能要件を満たしつつ大幅なコスト削減が実現しました。



慣れた技術でスムーズに展開

Bajaj Allianz 生命保険 が重視したのは、過去 20 年で積み上げた知見を確実に保持し再利用することです。したがって、選択するソリューションは習得しやすく、内部のスキルを最大限に求められました。DBMS の観点より、その要件を満たしたのが EPAS でした。

「苦勞して得たスキルは企業の貴重な資産であり、簡単に手放すことはできません。EDB には、理解しやすく、適応性に富み、移行が容易なプラットフォームが用意されています。多くのデータ型が類似しており、クエリ言語も似通っています。」「したがって、新たな DBMS の習得に多くの時間や資源を費やす必要はありません」と Datta 氏は述べます。

さらに、Chemtrols Infotech の導入チームの卓越した専門知識と充実したサポートによって、データやアーキテクチャに関する問題が迅速に解決されました。EPAS のインストールと設定は短期間で完了し、新システムをより早く市場に投入できるようになりました。お客様は、この大掛かりなアップグレードに気づかなかったのです。

「Chemtrols Infotech と EDB が構築したアーキテクチャは非常に整然としていました。実装の過程も迅速で、期限内に包括的なソリューションを提供できました。」

“**納期の確実性と技術力において、エンジニアリングリソースは非常に優れた存在となり、確固たる強みとなりました。**

Nitin Bansod

Vice President, Infrastructure Engineering,
Bajaj Allianz Life Insurance



EDB Postgres AI について

EDB Postgres AI は、オンプレミスおよびクラウド全体にわたり、安全でコンプライアンスに準拠し、完全にスケール可能な環境を提供する、初のオープンなエンタープライズ向け主権データ & AI プラットフォームです。グローバルなパートナーネットワークの支援のもと、EDB Postgres AI はトランザクション、分析、AI の各ワークロードを統合し、組織が必要な場所で、必要なタイミングに、必要な方法でデータと LLM を実運用に載せられるようにします。詳細は www.enterprisedb.com をご覧ください。